

生涯学習に関するアンケート

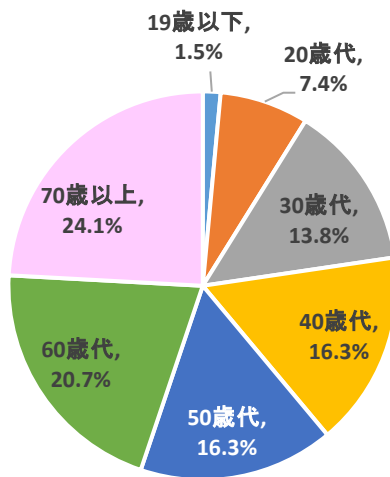
教育委員会では、生涯にわたって学び、学んだことを人々のため、社会のために役立てようと行動するひとを育てる『高島の志の教育』を推進しています。この取り組みをより良いものにしていくために、市政モニターを実施しました。

【実施期間】 令和3年12月17日（金）～令和4年1月14日（金）

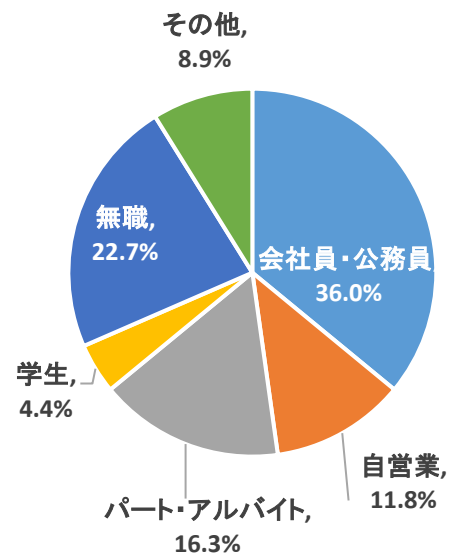
【アンケート協力依頼者数】 453人

【回答者数】 203人（ネット回答113人・郵送回答90人） 【回答率】 44.8%

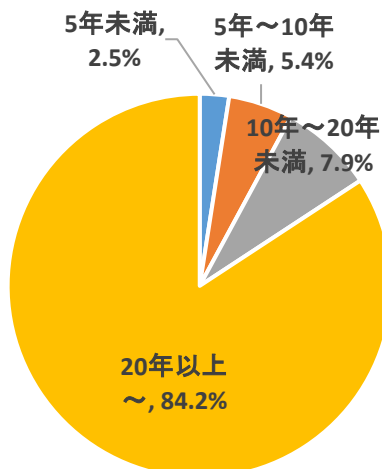
【Q1】 あなたの年齢についてお尋ねします。



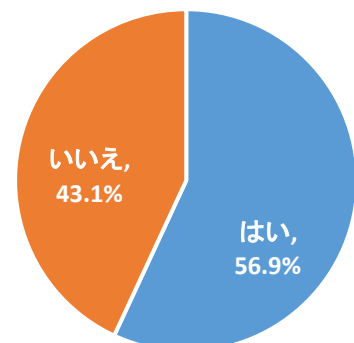
【Q2】 あなたの仕事等についてお尋ねします。



【Q3】 あなたは、高島市に何年住んでいますか。

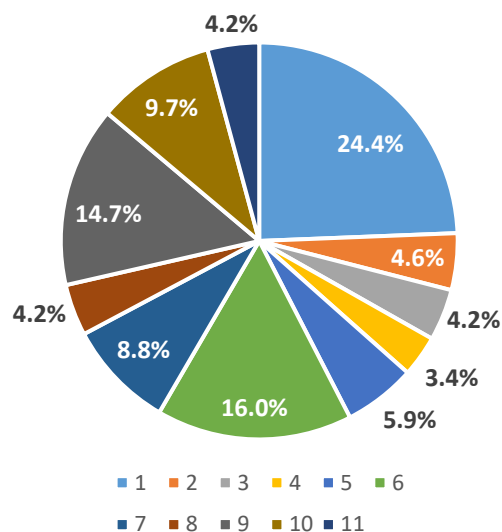


【Q4】 あなたが、この1年間で行った（ている）学習はありますか。なお「学習」とは、Q5の選択項目（1～10）を参考として回答してください。



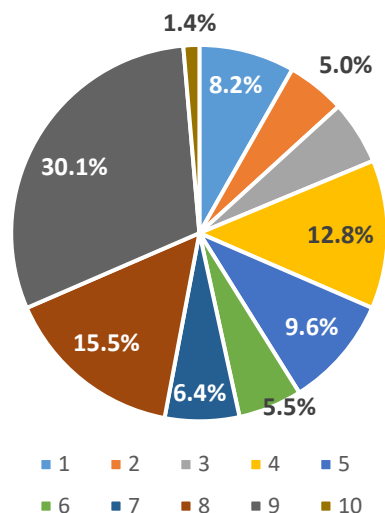
【Q5】あなたが、この1年間で行った（ている）学習はどのようなものですか。（複数回答）

1. 職業上必要な知識や技能（仕事に関係ある知識の習得や資格取得など）
2. インターネットに関すること
（プログラムの使い方、ホームページの作り方）
3. ボランティア活動のために必要な知識や技能
4. 自然体験や生活体験などの体験活動
5. 社会問題に関するもの（社会や時事、国際、環境など）
6. 健康やスポーツ
（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）
7. 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）
8. 育児や教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）
9. 趣味的なもの
（音楽、美術、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動）
10. 教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）
11. その他



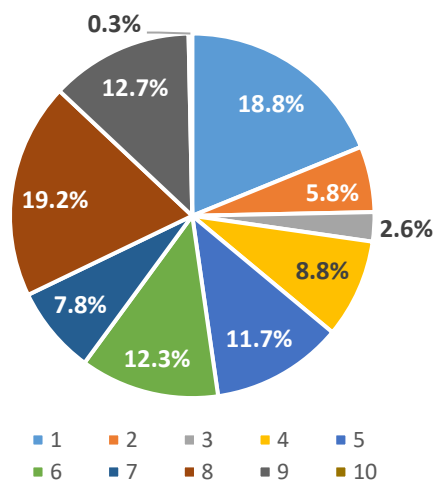
【Q6】あなたは、どのような場所や形態で学習しましたか。（複数回答）

1. 公民館などの公的な機関の教室講座
2. カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の教室講座、通信教育
3. 学校（高校、大学など）の講座教室
4. 職場での教育や研修
5. 同好者が自主的に行っているサークル
6. 図書館、博物館、美術館
7. テレビやラジオ
8. インターネット
9. 自宅での学習活動（書籍など）
10. その他



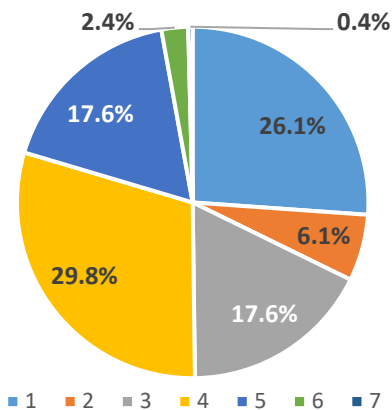
【Q7】あなたが、学習した理由は何ですか。（複数回答）

1. 仕事において必要性を感じたため
2. 就職したり、転職したりするために必要性を感じたため
3. 勤務先などから勧められたため
4. 地域や社会における活動に生かすため
5. 家庭や日常生活に生かすため
6. 健康の維持や増進のため
7. 他の人との親睦を深めたり、友人を得たりするため
8. 人生を豊かにするため
9. 教養を深めるため
10. その他

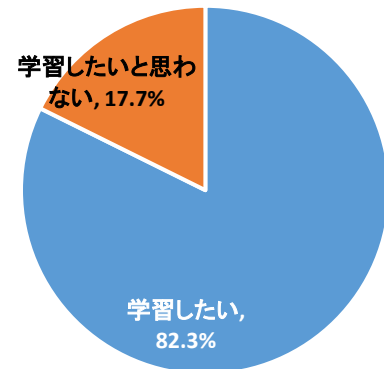


【Q8】学習した成果をどのように生かしていますか。または生かせると思いますか。(複数回答)

1. 仕事や就職の上で生かしている(生かせる)
2. 地域や社会での活動に生かしている(生かせる)
3. 家庭や日常の生活に生かしている(生かせる)
4. 自分の人生を豊かにしている(できる)
5. 健康の維持や増進に役立っている(役立てられる)
6. 生かしていない(生かせない)
7. その他

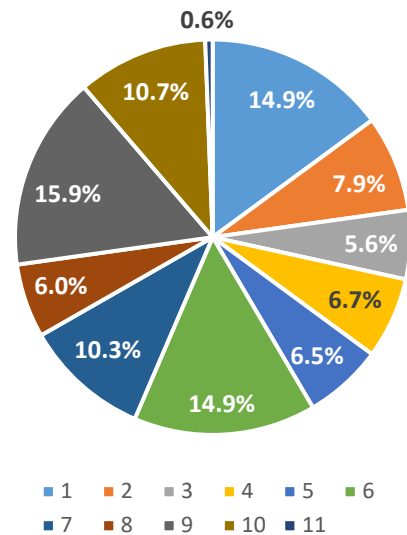


【Q9】あなたは、これから学習したいと思いますか。



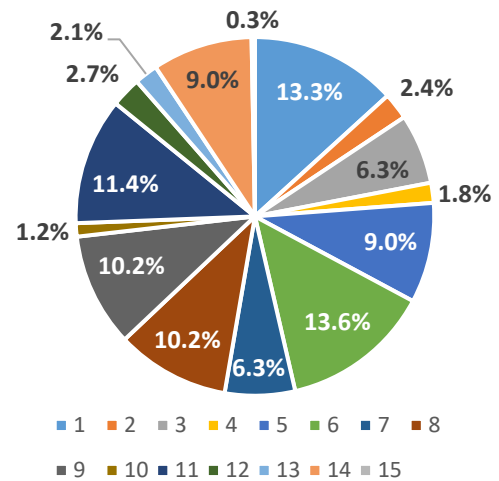
【Q10】あなたが、これから学習するとすれば、どのようなことを学習したいですか。(複数回答)

1. 職業上必要な知識や技能
(仕事に関係ある知識の習得や資格取得など)
2. インターネットに関すること
(プログラムの使い方、ホームページの作り方)
3. ボランティア活動のために必要な知識や技能
4. 自然体験や生活体験などの体験活動
5. 社会問題に関するもの(社会や時事、国際、環境など)
6. 健康やスポーツ
(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)
7. 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)
8. 育児や教育(家庭教育、幼児教育、教育問題など)
9. 趣味的なもの
(音楽、美術、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動)
10. 教養的なもの(文学、歴史、科学、語学など)
11. その他



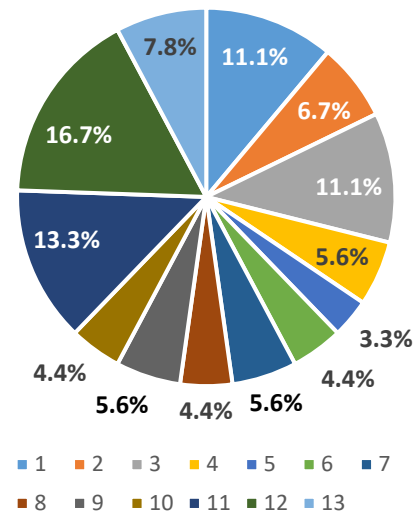
【Q11】あなたが、高島市について学習するとすれば、次のテーマのうち関心のあるものはどれですか。（関心のある番号2つを記入）

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. 歴史 | 9. 子育て、福祉、保健 |
| 2. 人物 | 10. 建築 |
| 3. 文化 | 11. 観光 |
| 4. 例祭 | 12. 産業 |
| 5. 郷土料理 | 13. 交通 |
| 6. 自然、環境 | 14. まちづくり、ひとづくり |
| 7. 防災 | 15. その他 |
| 8. 健康 | |



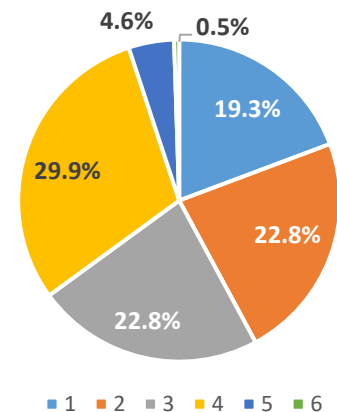
【Q12】学習したいと思わない理由は何ですか。（複数回答）

1. 仕事が忙しくて時間がない
2. 家事や育児、介護などが忙しくて時間がない
3. 学習より優先したいことがある
4. 時間帯が希望に合わない
5. 一緒に学習する仲間がいない
6. 身近なところに学習する場がない
7. 学習するための費用がかかる
8. 学習したい内容の講座がない
9. 学習しても職場などから評価されない
10. 学習するのに必要な情報（内容、時間、場所、費用など）が入手できない
11. きっかけがつかめない
12. 特に必要がない
13. その他



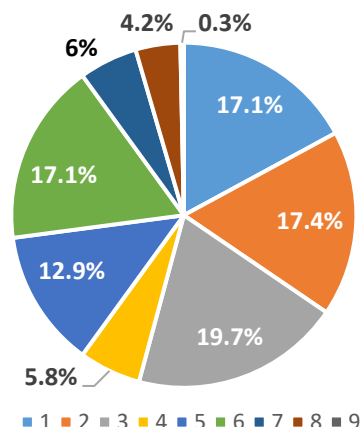
【Q13】あなたは、学校を出て一度社会人となった後に、大学などの学校において学習した（している）ことがありますか。なお、社会人には主婦（夫）や無職の方も含みます。また正規の過程（大学での資格取得等）に限らず短期プログラムや公開講座など、学習の形態は問いません。（あてはまる番号1つを記入）

1. 正規過程で学習したことがある（している）
2. 正規過程で学習したことはないが、公開講座や履歴証明プログラムなど、短期講座で学んだことがある（学んでいる）
3. 学習したことはないが、今後は学習してみたい
4. 学習したことはなく、今後も学習したいとは思わ（え）ない
5. まだ在学中であり、社会人となった経験がない
6. その他



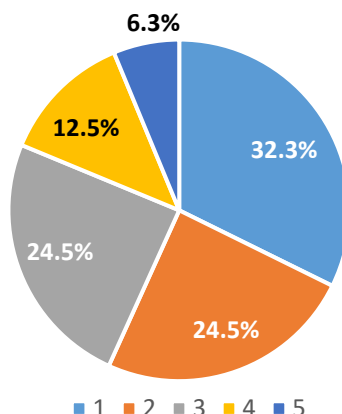
【Q14】これから社会人として大学などで学ぶとすれば、どのような成果を期待しますか。
(複数回答)

1. 特定分野の基礎的な知識を得ること
2. 特定分野の先端的または専門的な知識を得ること
3. 幅広い教養を得ること
4. 転職などのために必要な知識を得ること
5. 新しい人的ネットワークや、友人を得ること
6. 資格を取得すること
7. 学位を取得すること
8. 特にない
9. その他



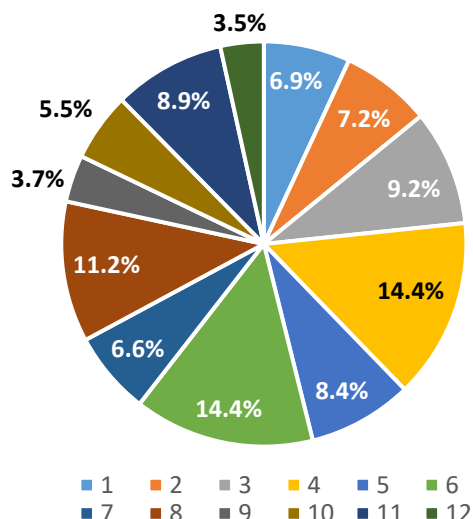
【Q15】あなたが、学習するならば都合の良い時間帯はいつですか。(あてはまる番号1つを記入)

1. 平日の昼
2. 平日の夜
3. 土・日曜日など休日の昼
4. 土・日曜日など休日の夜
5. その他



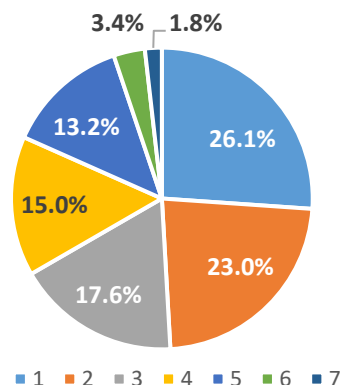
【Q16】あなたは、地域や社会でどのような活動に参加してみたいと思いますか(複数回答)

1. 学校の環境整備(花壇の整備など)や教育活動を支援するなど、地域が学校と協働する活動
2. 地域の子どものためのレクリエーション活動や自然体験活動など
3. 子育てや育児を支援する活動
4. 地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動
5. 地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動
6. スポーツや文化活動
7. 障がい者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動
8. 地域の環境保全に関する活動
9. 国際交流に関する活動
10. 防犯や防災活動
11. 地域や社会での活動に参加したいとは思わない
12. その他



【Ｑ１７】多くの人が地域や社会での活動に参加するようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか（複数回答）

- １．地域や社会での活動に関する情報提供
- ２．地域や社会に関する講習会の開催など活動への参加につながるようなきっかけ作り
- ３．コーディネーターなど、地域や社会での活動を支える人的体制や活動の拠点となる場が整っていること
- ４．活動の成果が社会的に評価されること
- ５．交通費などの必要経費の支援
- ６．特にない
- ７．その他



【問１８】高島市の生涯学習について思うことを、自由にご記入ください。

※誤字・脱字等につきましては、一部修正させていただいています。ご了承ください。

- ・公民館活動が大切です。広い学習の場の提供と継続をする必要があると思います。
- ・土地がらで個人的に動くことは、なかなか出来ないもので、具体的に、これとあれ、など、目の目標に向かって、みんなで力を合わせられるような問題提起はどうだろうかと思う。
- ・毎日が学習と思いながら過ごしていて、特にテーマはいらない。
- ・学習する場は公、民、問わずにある程度あるのかもしれないが、公の発信力が弱いように思う。
学習したいと思える講座、きっかけづくり、学習した内容を披露したり、生かしたりできる場づくりも無いに等しい。学習したことを生かせる場があることで、仲間づくりに広がり、さらに次の学習へとステップアップするように思います。
- ・青少年の育成に関する事を取り入れる
- ・もう少し観光に力を入れるべき
- ・年齢的な面も有り、野外での仕事はかんたんな事しか出来なくなり、屋内での学習インターネットなどしたい。シルバー入会して20年近くなりました。シルバーでの仕事は色々やりました。
- ・活動の現状、わずかでも評価を実感できる事、誰かの為になった事、自分の役割、責任ある事、自分自身が、誰かに少しでも役に立っている事が実感できると、やりがいがあると思います。
- ・そういう場を設けて下さるのはいいと思います。
- ・高齢化の時代で、その場所へ出むくことじたいも遠方の方は参加できづらい。もっと活動に関する情報提供などがあると良いかも。
- ・80才を過ぎています。これからは体に気をつけ（ころばない）皆様にお世話になる日が少しでもすくなく過ごしたいと思っています。ありがとうございます。
- ・60歳までの若い方は職業がある為集落においてのボランティア等イベントでも参加する人は少ない。
- ・私も年齢も年齢なので、働く事以外に責任感と言うより、楽しく自分で得られる物があつたらと思っています。お花を触るとか、絵を書くとかしてみたいです。
- ・地域の中での生涯学習は、大切だと思います。地域の高齢者の中には元気だけど何もされていない方は多いと思います。これからの時間を有効に使い、生きがいを見つけてもらう為にも、積極的に公民館教室をPRし、多くの方が受講される様取り組んでいただきたい。公民館を地域の活性化の拠点となるよう改

革してほしい。

・認知症にならない為、又予防出来る様な高齢者にとっての学習の場を設けていただいたらありがたいですね！

デ－サービスもいいですが、認知症の方と一日を共にするのはなんとなく苦痛です。自分も行く道なので強い事は言えませんが、自分と同じくらいの方と学べ、又趣味の事が生かせたら最高の学習の場かなあーと思われます。

・市教育委員会や公民館の主催の学習講座は毎年、新しい企画がなされていますが、市民の要望はどの程度つかんで決定されているのでしょうか？

講座などの参加者が少ないものは何か魅力に欠ける原因があるのでしょうか。市民の声をよく聞いて決めてください。市の文化協会のクラブ活動やサークル活動の中には相当長い歴史のある活動や学習団体もあり、そのレベルは専門的に近い素晴らしい団体もあり、人材はきちんと育っているんで、その高いレベルを活かしてあげる事も大切だと思います。

京都・大阪などの大学等へ通っている方々もそのレベルを市内で活かせるような手だても必要。毎年いろいろ目新しい講座も良いのですが、長期にわたり継続していく学習も市民のためになると考えています。続けていくことで魅力が生まれるから。長文失礼しました。

・何のための学習？明るく元気に笑うためでは？町が死んだようだ。5年ぶりに帰りました。市の職員は多勢いて、何をしているのか？みんなの血税をしばりとして高い給料をもらい、この様なアンケートでごまかしている。良く考えてほしい。月1で話し合いをするとか？

・小規模でも市民が気軽に参加出来る生涯学習の機会を多く持ってほしい。

・何事にも無関心な人が多いように思います。区、自治会に入り込んで、講習会、ウォーキング等を実施すればどうかなと思います。

・もう高齢になりましたからすみません。来世は最低3か国語を学びたいです。

・自治会（町内会）の組織・施設を拠点にした多様な学習講座の開催・運営を市が要請・指導・助成する施策を拡充してはどうですか。

（趣意）

・高齢になると学習意欲が低下し、又知らない人の中に入っていくにくいという欠点があるが、知人が多いと参加しやすい。

・興味が薄くても知人に誘われれば参加意欲が高まる。

・指導役（講師等）を町内の人材（無名でも能力のある人）を心易く、かつ少ない謝礼で頼むことができる。

・歩いて行ける。行き帰りの時間が少ない。

・公民館における趣味の講座などについて、利用させていただき、その後継続して取り組んでいる。拡大・充実の方向で検討お願いします。

・広く、多くの人に参加出来る機会がほとんど無い様に思います。

・2000年に当地へ移住した時は、合併前であったが、生涯学習の場、例えば「さつき大学」の様に、郷土史、俳句、短歌、焼物、絵画 e.t.c 興味深い文化活動が身近な公民館で催されていたが、今ずい分と遠くなり、公的施設に利用料がかかり、生涯学習の場が遠のいている。もっと身近に、もっと安価に開放して出来るだけ多くの人に参加出来る様にしてほしい。

・学習に対してのきっかけ窓口をわかりやすくしてもらいたい。

・色んな考えを持って居られる方が居られると思うので広報等で、引続き情報を提供する以外無いと思います。

・高齢化が進む中、高齢者が楽しめるイベントなど、たくさん出来ればよい。

・小さな子どもたちが、親子で楽しめるようなことがいろいろ考えられたらいいと思う。

・仕事が忙しく生涯学習について考えたことがありませんでしたが、今後は機会をみつけて参加出来たらなあと思っています。

・生涯学習と聞いてとてもかたいイメージ。興味はあっても初めて参加するのにはハードルが高く、知人の紹介など顔見知りの人がいると参加しやすいと思う。

・現状維持は大切だと考えています。少なからず、広報活動により参加される方はまわりにいらっしゃいます。高齢者が住んでいたいと思いつづけられる生涯学習を希望します。(漠然とした意見ですみません)

・各地域で行なっている活動では多くの方が参加するという事はないだろう。

・高島市だけにはない事をさがし、全国から関心をもたれる様でないとだめだと思う。

・高島市に自衛隊があります。その駐屯地を活動できるなにかを考えてはと思います。

・義務教育課程において、情報提供を事前に周知しておき、成人式等で若い人に参加を求める活動を推進する事も必要と思います。

・人生100年時代と言われる中で、より充実した豊かな人生を生きる為の学習機会を提供して欲しい。

・今はコロナで無理ですが、現在高島市も高齢者が多いと思いますので交通の便利な処で、誰もが参加できる高齢者向きの、特に膝や足腰の体操を(簡単な)調べてもらえる場所を設けてほしいです。

・市内の文化・スポーツ団体等を活用した取組により参加を促すようにすればと思います。

・格差や貧困が言われる中、妙に物質的には豊かになっている現代、便利である、楽である、ということが優先されすぎているのではないか？

昭和の半ばでも、わずかな暖房(火ばち…)で寒さを凌ぎ、扇風機(それも首を振らない)で暑さを凌いでいた…。昔の人たちは何と強かったのかと感心します。そこを生き抜いて来られた事に圧倒され、打ちのめされます。今の時代、”楽しむことが一番大事、そしてそれが自由ということ”というような風潮を、私たちは作りすぎていないだろうか…。

『学ぶ』という事は、自分を振り返る事につながり、社会のありようを見つめることにつながる事と思います。現役世代は、仕事や子育てに忙しいのですが、全世代が『学ぶ』という事を大事にしなければならんと思います。

・誰もがいつでも、どこでも参加できる環境づくり、きっかけづくり

・若い人たちも、生涯学習につながる事ができるといいですね。